

年の瀬へ向けて忙しい中、手に取っていただき感謝します! **11月号**

# 昭和肥料ニュース FAX版



## 今年を振り返り、次なる手を!

今月に入り弊社HPへのお問い合わせが増えていきます。月刊誌現代農業に書いてあった「苦土とマンガン追肥」の記事を読んだ水稻生産者様からのお問い合わせが目立って多いのが印象的でした。

新聞では米余りな状況と、来年の作付け面積の大幅減少が必要との、ショッキングな記事が大きく載り、このままではいけないとの危機感から、具体的な方策を各々考えておられるようです。

## 市場が求める品質と安定生産の確保

米需要が縮小する状況でどのように米作りをして生き残るか?  
私が見聞きしている限りですが、

- 契約米であらかじめ出口を確保する(一般ウルチは厳しくなりそう)
- 独自販売を強化する(品質に絶対の自信があり、売れているそうです)

つまり、市場側は売りやすく、消費者側は美味しいものを第一条件とし、その上で安ければなお良し。ということです。

生産側は「一定水準以上の品質を確保している米」でないと売れない時代が来るとの覚悟がいよいよ必要なようです。

ケイ酸、各種ミネラルなどをしっかりと補給した土づくりを行うことで品質・生産安定力を高め、お客様から「間違いのない米・産地」と評価していただくために弊社製品を引き続きお使い下さい。

土づくりでお悩みあればお気軽にご相談ください。

### スタッフ通信

弊社スタッフの近況や  
つぶやきをご紹介します♪

営業部の岡田です

出張が続き弊社内インタビューできず今回は私自身の最近の出来事を。

小6の息子が「天穂のサクナヒメ」というゲームにハマっております。ゲーム内で米作りする内容で、横から口を出すと見事に嫌がられました(トホホ…)



いつもの御愛顧  
ありがとうございます

継続した土づくりに  
優る対策は有りません!

来期もよろしくお願  
いします!!